

追憶の 葬列

下



…きつっ

龍之介！

起きて！

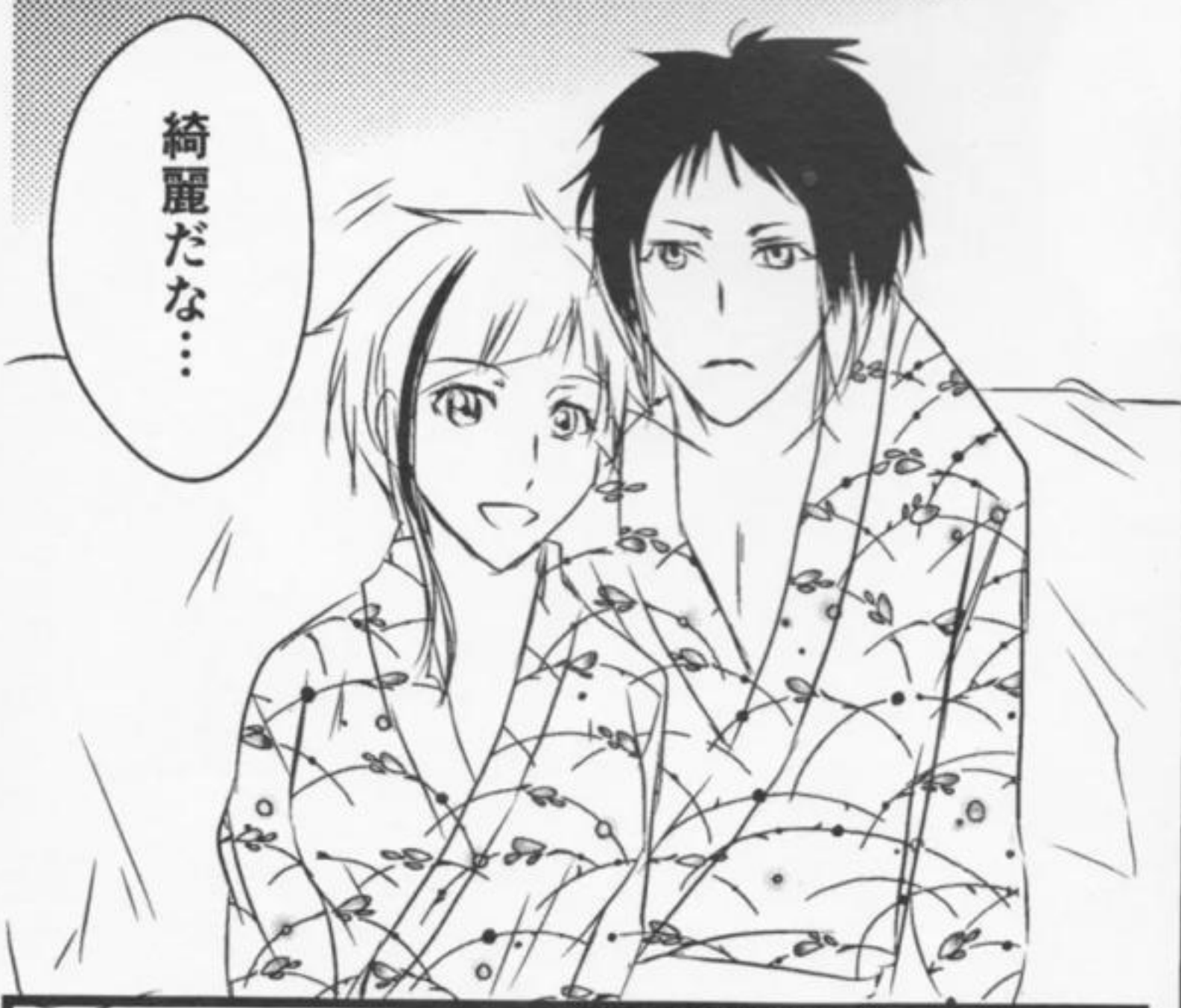
喧しい！

って！

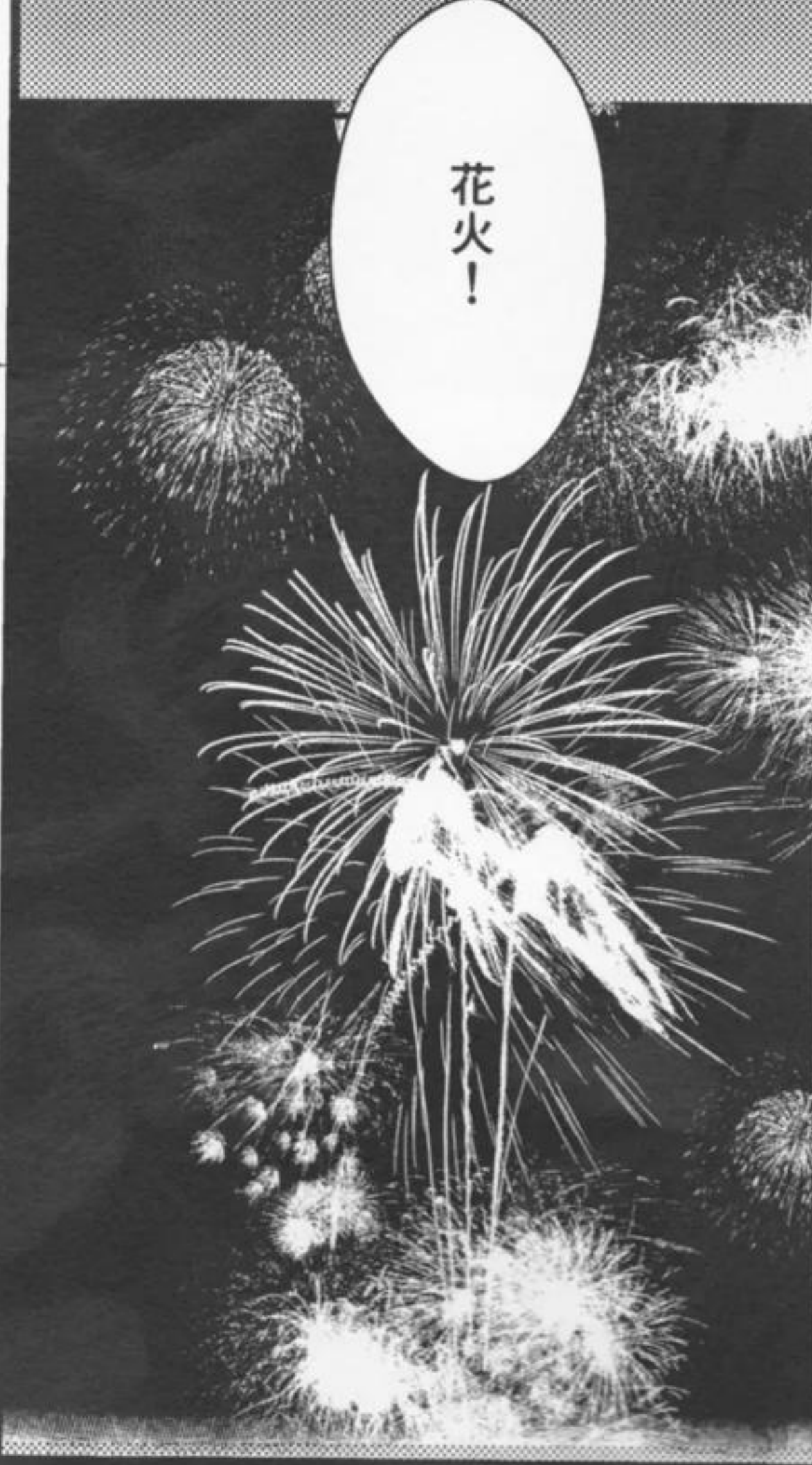
それより
ほら

窓の外！
見て！

窓？



綺麗だな…

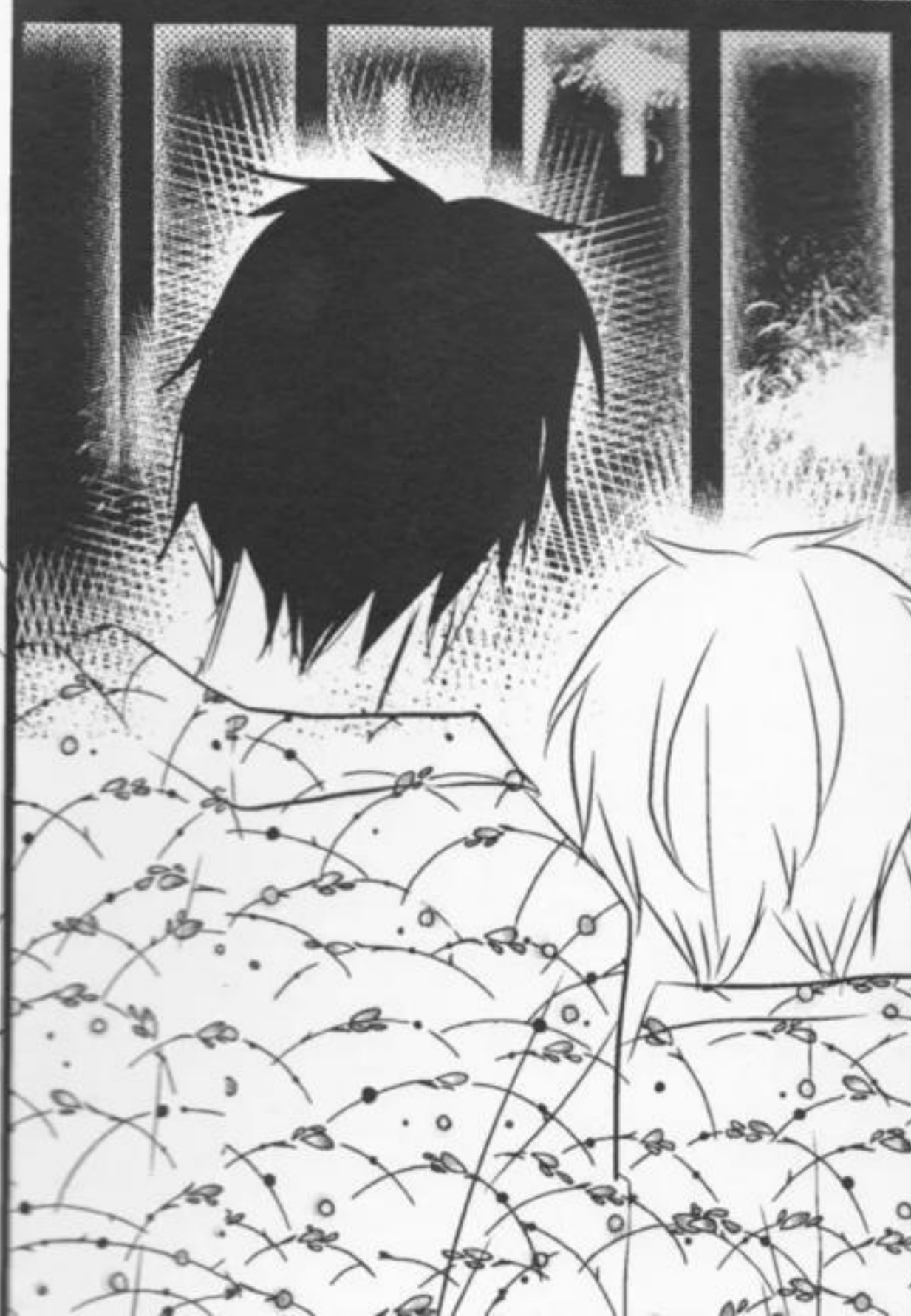


花火！



ねえ…

来年もまた
一緒に見たいな…



って!
如何したんだよっ

お前
泣いてるぞ…

どっか
痛いのか?

さっき
イッた後
咳して
たよな!

僕は…
泣いて
いるのか

然う
いう
事を
言う
な

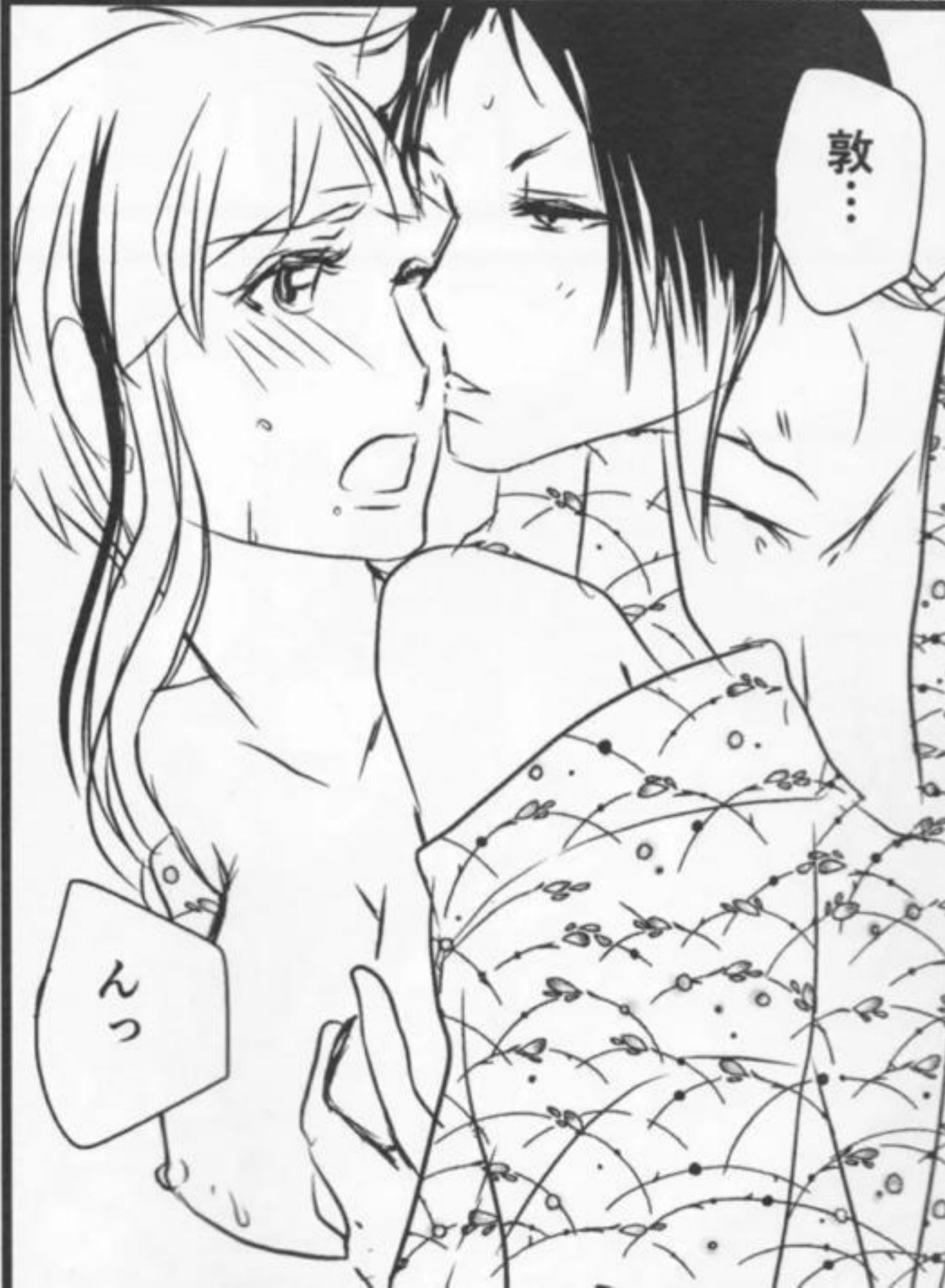
だ
っ
て
っ

龍
之
介
?

僕は
泣いて
いる
敦
慰
め
ろ

え?
寝
て
ろ
よ!

起
こ
し
た
の
は
貴
様
だ!





追憶の葬列

下

追憶
中島
敦

おはようございます！

お休み有難う
御座いま…

昨夜神奈川県警が
容疑者芥川龍之介を
逮捕し…

ただいま!
指名手配犯
芥川龍之介
送検されました!

とうとう
年貢の
納め時かい

まあ当然の
結果だ
だが…

少々
胡散臭くも
あるな…

凶悪犯ですからねと
死刑は免れないかと

犯罪の質も量も
前代未聞となれば
裁判もなく
死刑執行の
可能性も
示唆されて…

本人は至って
大人しく
罪も認めている
との話も…

嘘…

敦?



敦!

アッ

何処へ行く
小娘!



こんな
嘘……っ

どこへ行くんだい





敦ちゃん

太宰さん！

太宰さん
通してください！

龍之介が



龍之介…
随分親しく
なっただね
敦ちゃん



！



だ…ざいさん…
知って…



楽しかったかい？
芥川君との
最後の逢瀬は

ギルドの残党や
外つ国の
マフィアの進出

それに乗じた
ポルトマフィアの
内部抗争等で
一般人に危害が
及ぶ事件が増えている

それを鎮圧できず
弱体化と
囁かれる軍警が

異能特務課に泣付き
ポルトマフィアと
交渉

今の状態が
続くようであれば
異能開業許可証を
剥奪する

とでも言ったん
だろうね

その結果
1人の異能力者を
差し出すことで
交渉は成立したんだ

それも下級構成員や
外部の脅威が
怯むような人間を

成る程…

ポルトマフィアの
中でも
全国指名手配犯として
名を知らしめる
芥川なら

軍警に捕まれば
かなりの
抑止力になるな…

しかし彼なら脱獄だって
思いのままの
はずでは？

勿論可能だ
だが芥川君は
組織の命で捕まった
ので脱獄はない

そうならば
この国の
軍警の面子は
保たれる
人柱として
は最適
って事かい



そうです

脱獄もなく
刑が執行されれば
異能を抑える
方法がある
と思わせる
事が出来る。


絶対に任務を
遂行する事に
関しての信頼が
高く
忠義の固い
者でなくては
成し得ません



芥川君は
自分が最適である事を
理解し
自ら選んだのでしよう

だから彼は
最後の任務前に
自由を欲した





マフィアではない
一人の男として
最後の時を
過ごしたかったんだ…

誰よりも
愛していた
敦ちゃん



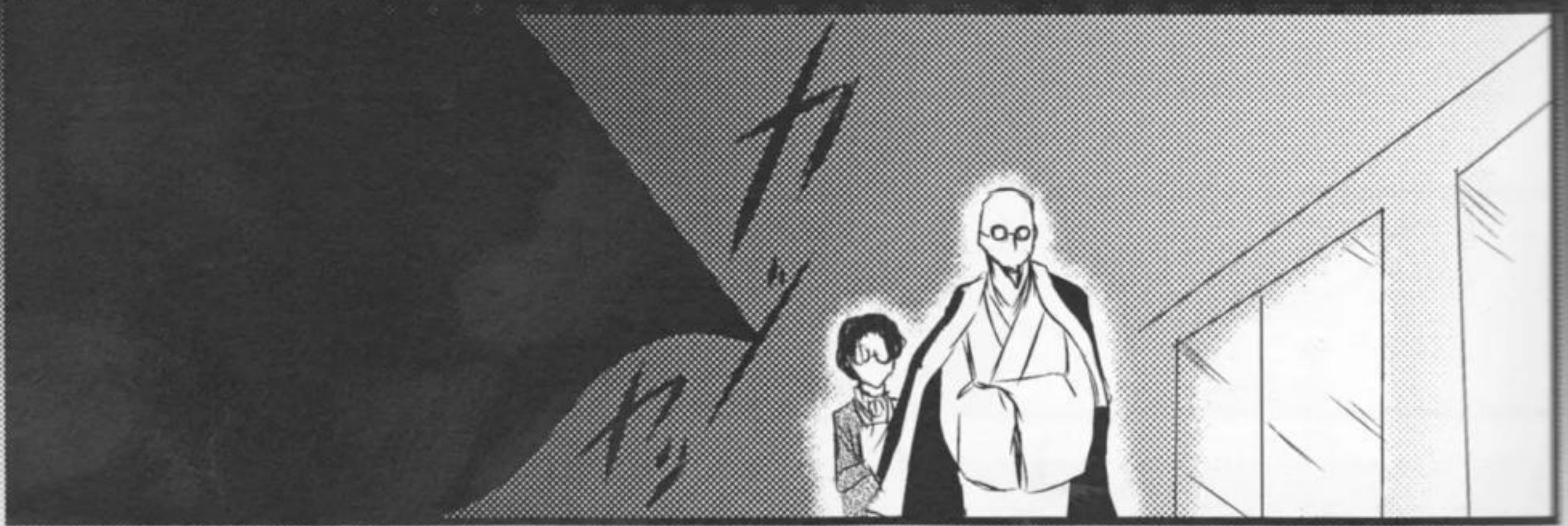
来世でも

共に在りたい

追憶

中原

中也



首領
今のは…

全く
我々ポ
地に墮
ちた
もの
だねえ…

真逆
盾に取
ったコ
レが
逆に仇
となる
とは

さて
如何
した
もの
かな…

まあ
こんな
もの
手放
した所
で
我々の
動きが
制限出
来るも
のでも
ないが
無いの
は厄介
だ

首領…

僕に御
命令を…

ふむ...

君を失うのは
我々にとって
大損失なのだけど...

芥川！
手前！

指名手配が
全国に轟いている
僕なれば

これ以上の
知らしめは
有り得ぬかと

芥川！
早まるな！
死ぬ気か！！

然り

ポルトマフィアが
僕を生かした
その為に死ぬならば
本望

…そうだね

では
芥川君
ポートマフィアの為に
死んでくれ給え

首領は恐らく
気が付いていた

チッ

芥川がもう
マフィアの為に
全力で異能を
使えなくなっていた事を

御意

其れは
芥川本人が
一番解って居る
と云う事も…

何時か其れは
芥川の命を
脅かす

首領は…否
俺も
そんな芥川は
見たくなかったのは
事実だ

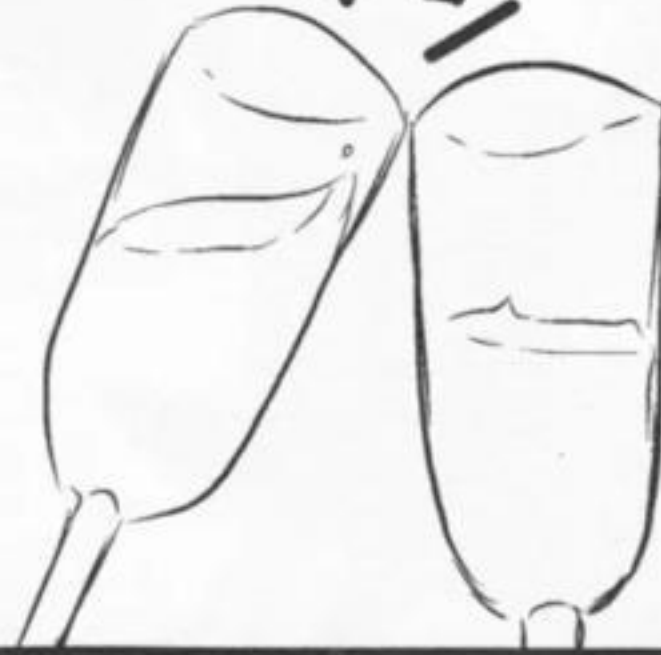
殺人、恐喝、誘拐、
人身売買、麻薬取引
その他諸般の容疑を
全面的に認め

芥川龍之介容疑者の
死罪が確定致しました

国内では
異例の即時
判決となり…

ンの莫迦…

何が
ポートマフィア
の為だ…



やっと理想の女ア
手に入れたっ
つーのに…

まアどのみち
俺らは惚れた女を
幸せには
できねえけどな…



追憶

芥川

龍之介



何があった

おや、おや
しつこい

あちらの女幹部が
芥川君に
熱を上げたから

色仕掛けで墮として
情報を聞き
出させようと
したのだけど

ホテルに入るなり
首を落とすしちやっ
んだよねー

…女が口を
割らなかつた故

莫迦なの？

女に口を
割らせるなら
先に脚開かせろ
って言ったよね？

それが何

つーか芥川
まだ
童貞だろ

太宰お前
流石に筆下ろし
ぐらいは
好みの女に
してやれよ

はあ？
めんどくさー

大女幹部

THE 3RD





芥川君
好みの女は？

3秒！

コホ



そんな者はな

いッ

コホッ

ニヤキッ

ゴッ



でなけりや撃つ



答えろ

可愛いのと
綺麗なのは？

わから

どっち？

ぜ、前者…

歳は？
上か下か

下

じゃあ二択で
聞いてあげる

背は？
低いのと
高いのと

僕より
低い方が…





笑顔が…
愛らしければ
尚善い…

くく…

下らぬ

だが
強ち誤りでも
無かつたのやも
知れぬ…

龍之介！

芥川君に
良いことを一つ
教えてあげるよ



「月が綺麗だね」



女性を口説く呪文



月…



「愛してるって
意味だよ…」

月下獣…

月よりも
月下の獣が
綺麗でした

明日
彼の死刑が
施行されます

そう…

愛弟子だった
のでは？

追憶


太宰治

これが彼の
最期の言葉です

真逆
覚えは悪い
言うことは聞かない
異能はポンコツ

愛いところなんて
何も思い出せないね


そうですか




ああでも
そうだなあ

そんな愚鈍な弟子でも
あの異能は強くなつたし
利用価値があると
思わなくもない


特にうちの
可愛い敦ちゃんとの
相性は抜群だ




このヨコハマの
未来を変えると
言つても
過言じゃあない



そう
思わないかい？
安




それは確かですが
それが何か？



察しの悪い女は
モテないよ安


貴女の考えを察して
良かったことは
一度もありません




それでも
結果が
しゅっぱい
だった事は？




これは私の罪です




これ外套の銀ちゃんが
妹のちゃんに
敦ちゃんに
持ってって
貰いたいって…



龍之介の命を
奪ったのは私です



確かに龍之介は
償っても償いきれ無い
罪を犯してきました



でも私は
そんな龍之介との未来を
願ってしまっただけ
ずっと
一緒に居たいって

そんな私の罪を
龍之介は
背負ったんです

私には
罰はないんですか？

私の犯した罪は
裁かれないんですか？





敦ちゃん
生きるんだ

君は芥川君を
失った世界で
生き続けるんだ

芥川君が奪っただけの
命の分
君は命を救うんだ
それが君へ課せられた
罰だ



翌朝
公共放送のみ
龍之介の死刑執行を
小さく報じた

異例の
逮捕から一か月と掛からずの
死刑執行だと言うのに
他局も新聞もゴシップ誌も
一切触れられては居らず

すでに街からは
手配書が跡形もなく消えていた

あれだけ世間を騒がせた
凶悪犯の最期にしては
恐ろしく静かな最期だった

まるで
芥川龍之介と言う人間は
元より存在し得なかつたかの
様だった

敦ちゃん!
ご苦労様!

今日はもう
直帰でいいよ

はい

では
失礼します

まるで
手前そっくりだな

失った背中
追いかけて
命が尽きるの
待ってる様
顔しやがっ
て…



中也…

中也の趣味
変わったの？

人虎も性格も
器量もねえ女
申し分ねえ女
勿体ねえな



はっ
嫉妬かよ
青鯖

真逆
気色悪い事
言わないでよ
ね
蛞蝓のくせに

五年経過

ヨコハマ



お初に
お目にかかる



僕は
芥川……

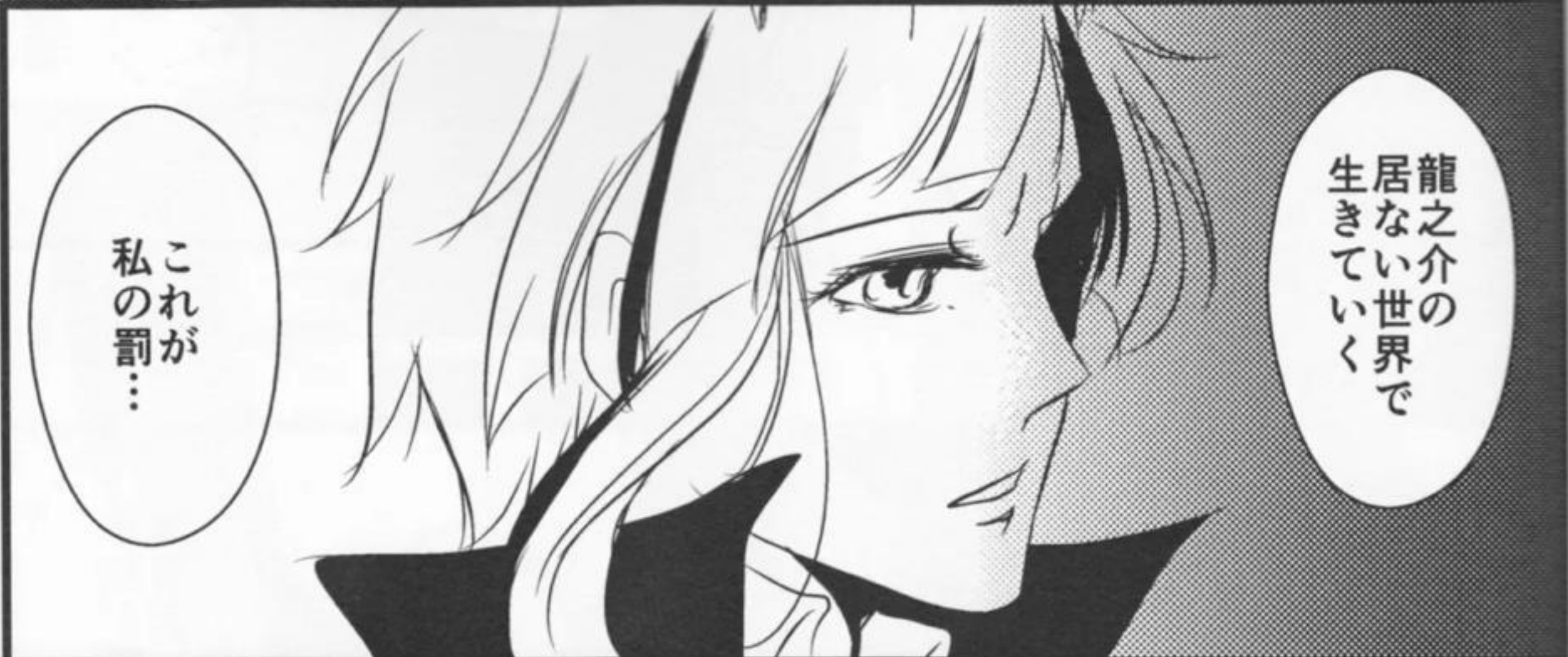


龍之介
来世って
いつ来るのかな

龍之介の来世は
もう始まって
るんじゃないの？

私の命が
終われば
来るのかな？



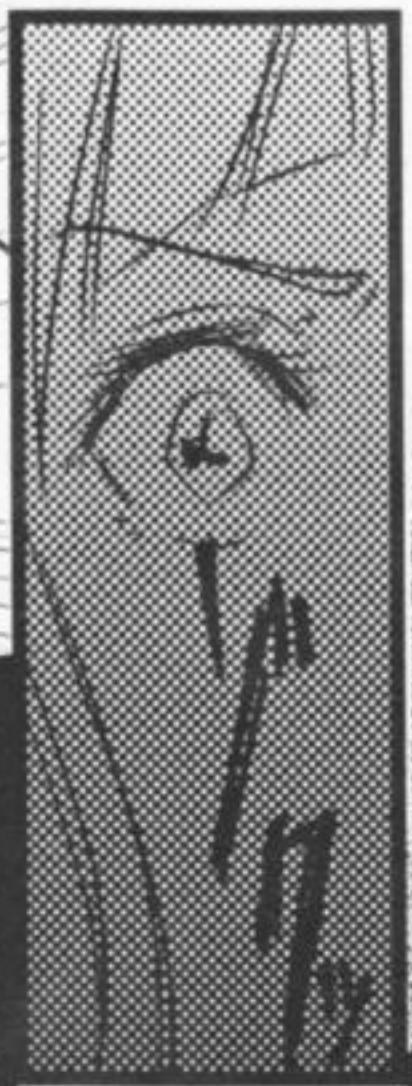


これが
私の罰…

龍之介の
居ない世界で
生きていく



誰っ！



何

この感覚…

！

だが…
まあ…



あの執着の強い
芥川にしてみりや
この結果は
本望だったのかも
知れねーな

死んだ奴には
勝てねえ
からなア…

如何かなあ

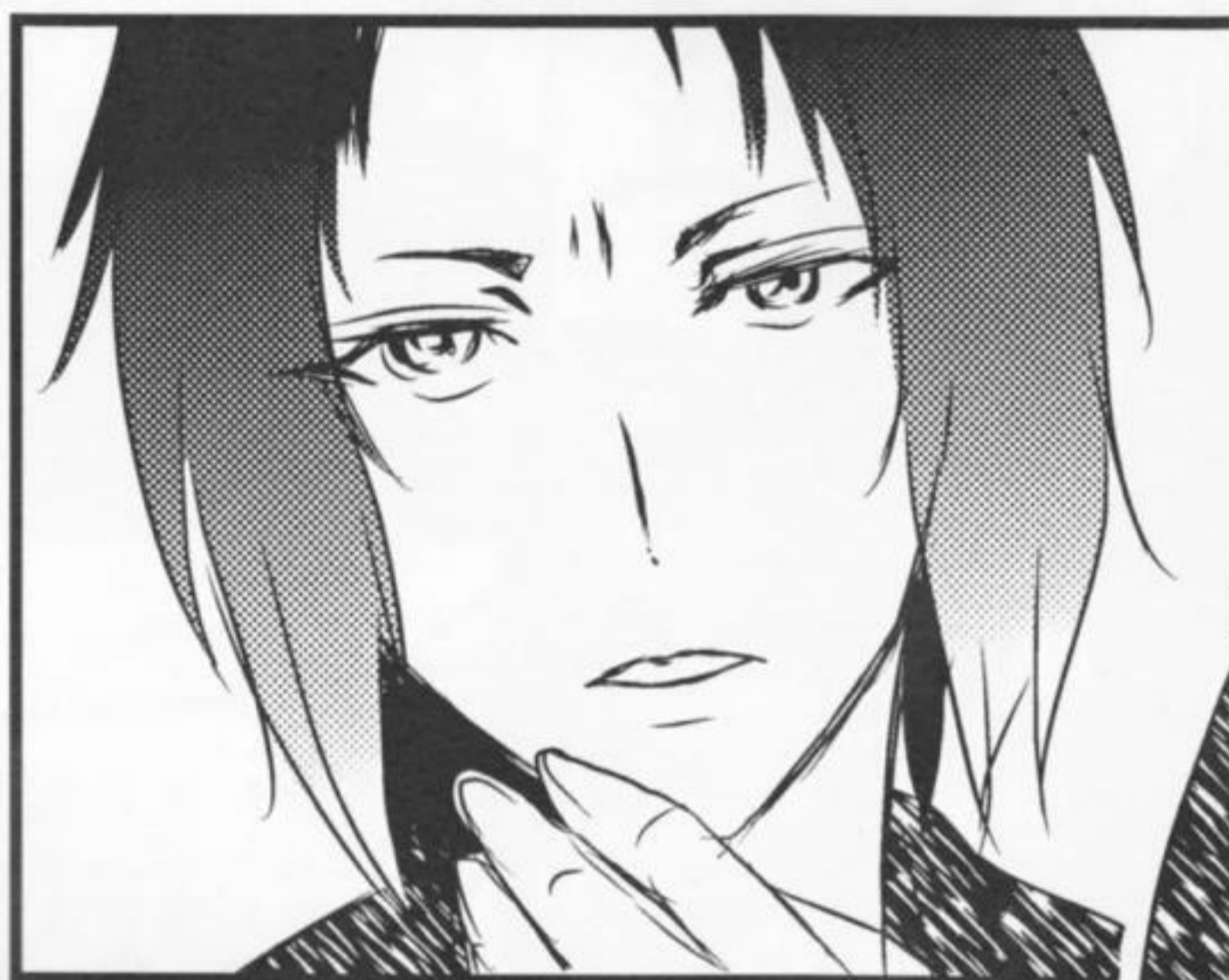
手前が言うか
糞青鯖

いや
然うじゃ
なくてね

え…

手前…
真逆…

僕は
名も無き放浪者



貴様は僕を何と呼ぶ



芥川君は生きてるよ
まあ
一度死んで
貰ったけど…



龍之介っ！

敦:
待たせた

龍之介……っ

彼は貴女より
厄介ですよ
罪が表に
出すぎている

それ以上に
貴女の様に
マフィアから
足を洗う事が
彼にも出来
思えませんか？

出来るよ

あの子には
マフィアに
従順な場
生きる場
従順な場
だよ……



しっ仕方っ
ないだろっ

お：お前は
如何だか：

知らないけど…

5年振り
なんだから



おまっ
莫迦にしてっ

なっ

ほう…
重畳…



んんんっ

りゅ…んっ

ちよっ
誤魔化して
んのか！

さあな…



貴様
今宵は随分と
積極的だな

っさいな…



んっ
くっ

んっ
くっ



べっ別にっ
そんな事!

んあ
っつ

敦…貴様
未だ
僕の不貞を
疑うか?



ご存知の通り
貴方の師
太宰さんが
経歴を洗淨した様に
貴方にも
チャンスがあります

三年間の地下潜伏
二年の海外での
監視下による生活
が必要です

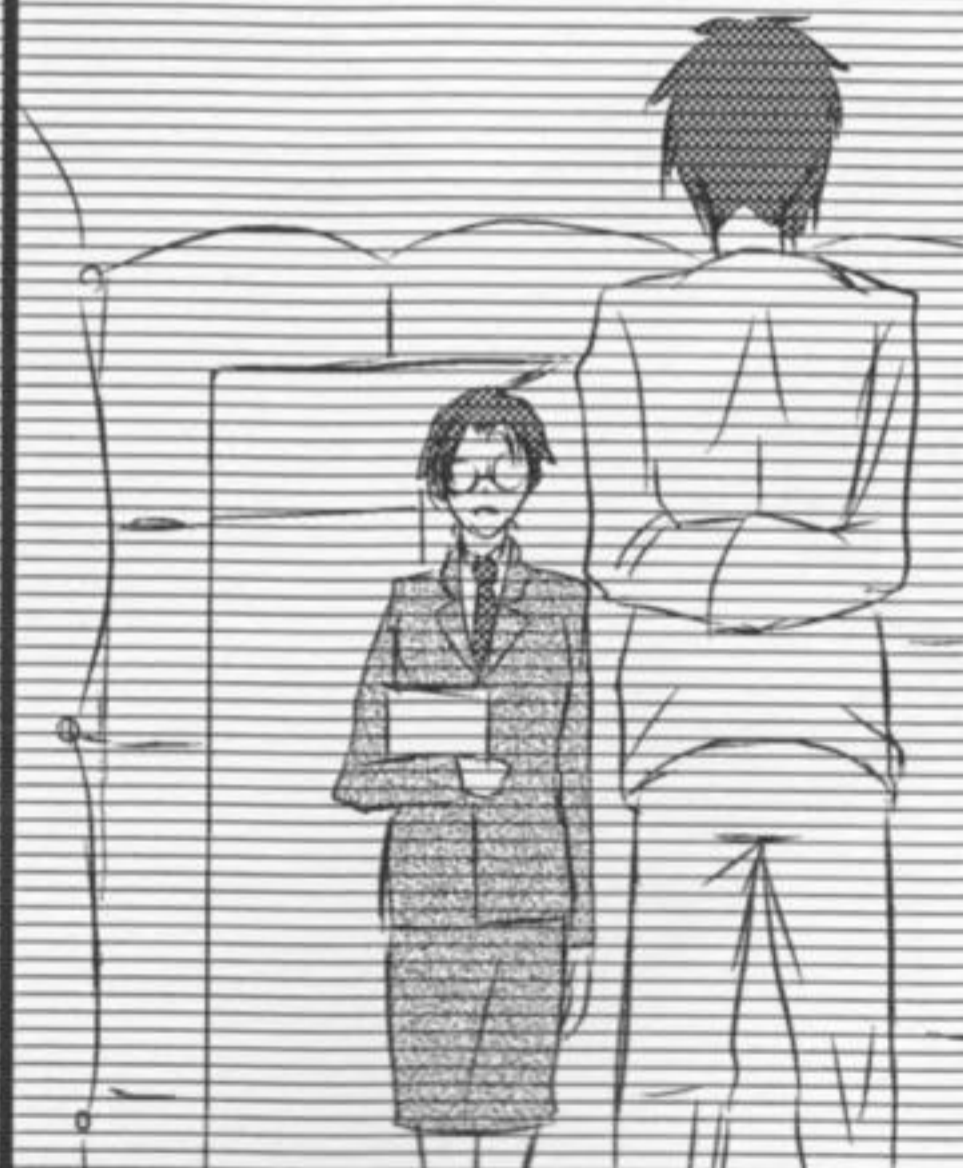
その後
マフィアには
戻りませんし


貴方は太宰さんと
異なり
一生特務課の監視下に
ある事は変わりません
貴方はそれ程に
脅威です

ですが
その異能力は
人を救う力に
成り得ます

特務課の異能力者
として
異能を国の為に
使えますか？


それが出来るならば
貴方の罪は消され
新しい芥川龍之介
と言う人間としての籍が
与えられます
如何しますか？






皮肉なものだ
ポルトマフィアの狗が
生きる為に
国家の狗と成り下がった

でも
それを選んだんだな




だから
今ここに
居るんでしょ？

もう…
何処にも
行かないよな？



貴様と
約束をした



来世でも
共にあると

一度死んだなら
今の僕は来世の僕

貴様と
共にある来世だ

龍之介…

マフィアで
無くなろうと
特務課が
如何であろうと

僕は貴様と
生きる事を
選んだままで



全員揃っているか？



はい！
社長！



本日から
我が社に出向
と言う形で
異能力者を預かる
事と成った

異能特務課より
監視及び
査定を含め



入れ

はい

クシ:



ま……るか

異能特務課……
って!



お初にお目に掛
僕は
芥川龍之介

知っとるわ!



えっ!
龍之介っ
今朝は何も言っ
てなかったじゃない!

言わなかった
からな

待てっ敦!
最近寮を出たと
思ったら!
こんな男と!
どどと同棲なぞしおって!

ちよっ
国木田君
お父さんみたいだね

黙れ太宰
そもそも貴様が
この二人に
共闘などさせるから

追憶の葬列

完

完結までお付き合い頂き

有難う御座いました。

マフィアたる芥川がお好きな方には
釈然としない結末かもしれません。

それでも、私は、

「幾分かは素敵」な人生の

芥川も善いと思い、この結末を選びました。

少しでも御気に召す所が在ったら幸いです。

ご感想などありましたらお寄せ頂ければと思います。

それではまたの機会に。

紅-beni-
井上清(イウエシヨウ)
2018.02.25

Mail:saiyugi@hotmail.com
Twitter:beni_ds1255
Pixiv:219558

Print:株式会社ホープ21

或る夏

約束の場所

龍之介！
早く！

焦るな
餓鬼か

だって
五年も待った
んだからな！

善い場所で
見たい！





ん？

敦…



月が
綺麗だな

月へ？？



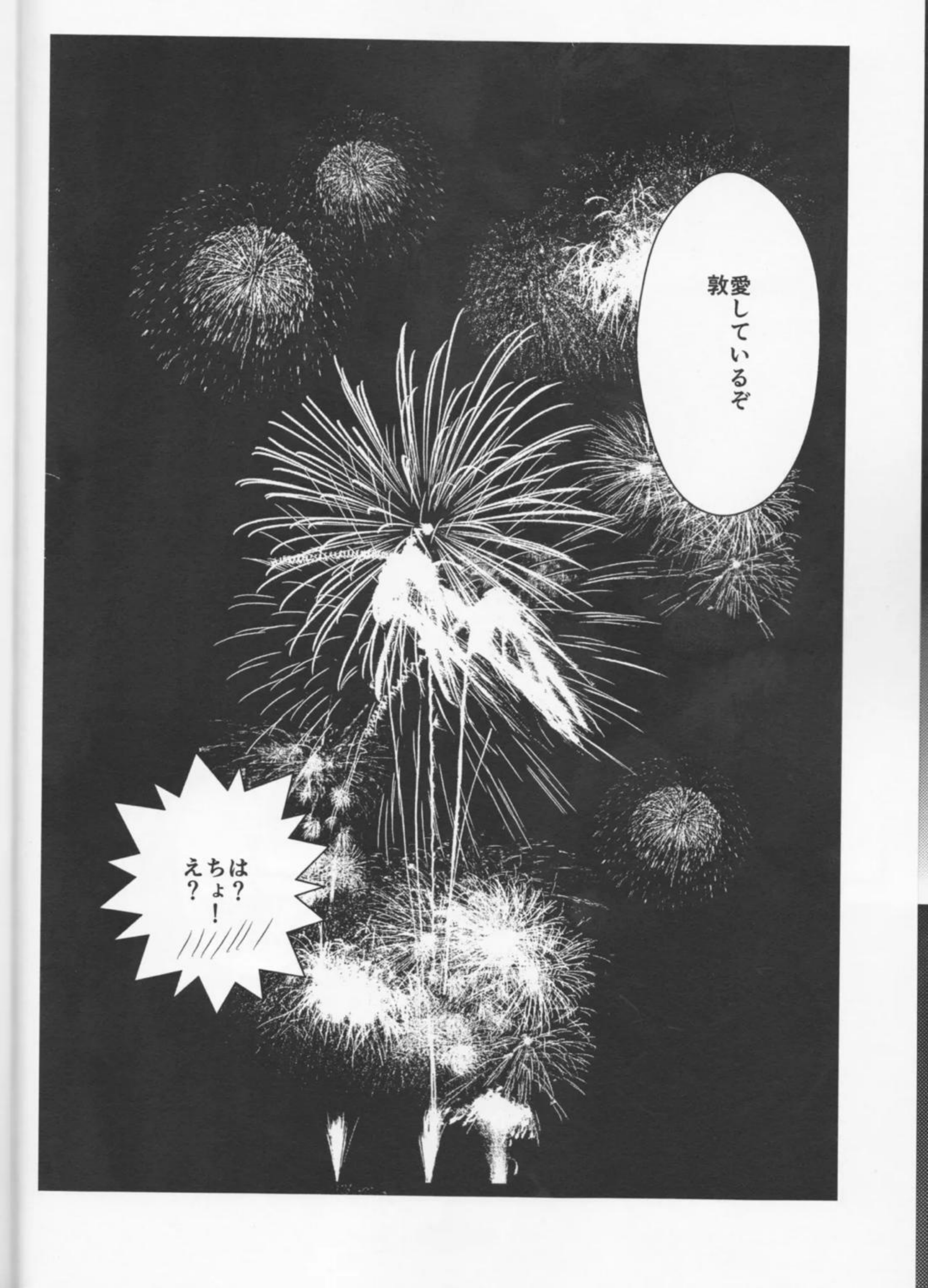
花火
見に来たんだよ
私達…

くく…
然り…

ちよっ
何か莫迦に
してる？



否



愛しているぞ
敦

えちは
?よ?
!



بني -beni-